

ＪＡ京都広報紙「ばあとなあ～」 に掲載されました③

第3回目は、10月号（10月17日発行）に本校生産科学系列 2年生 荻野夢翔さん（峰山中出身）、藤田 葵さん（峰山中出身）の農業系女子2人が掲載されました。

農業科目を中心とした授業の様子や放課後の部活動（農業クラブ）のことなどこれまでの高校生活について紹介し、将来の展望を語りました。

次回は1月号でも「農高生のルーキー」というコーナーに本校生徒が掲載される予定です。是非、ご覧ください。

ＪＡ京都ホームページアドレス <http://www.jakyoto.com/>

掲載記事は次のページです。

↓↓↓

管内の農業高校に通う未来の担い手(ルーキー)を紹介します。

「**私たち、中学生の頃から農業に興味がありました**」



ふじた あおい 藤田 葵さん [17] (京丹後市峰山町) 京都府立久美浜高校 総合学科生産科学系系列2年生
おぎの ゆめか 荻野 夢翔さん [17] (京丹後市峰山町) 京都府立久美浜高校 総合学科生産科学系系列2年生

「**久美浜高校に進学したきっかけ**」

祖父が家庭菜園をしていた時、安心しておいしく食べられる野菜の魅力に気付きました(荻野)。

中学の時に参加した当校主催の体験セミナーがきっかけで農業に興味を持ちました(藤田)。

「**現在の取り組み**」

私たちは農業クラブに所属しています。「イチゴの栽培について(荻野)」「子どもが苦手な野菜について(藤田)」の課題を調査し、夏の発表会で報告しました。

「**学校生活で楽しいこと**」

土に触れる実習の時間や、クイズやゲームなどの催しがあるので、図書館で過ごす時間が楽しいです(荻野)。

趣味のゲームやアニメなど友人とおしゃべりする時間や、農業クラブでの実習などが魅力です(藤田)。

「**将来の夢**」

大学ではバイオ関連のことを学び、将来はイチゴ農家になるのが夢です(荻野)。

大学進学して食品開発の仕事に就き、野菜嫌いの子どもをなくしたいです(藤田)。

担任の小西先生から

夏に久美浜湾で開催されたカヌーのインターハイでは、会場アナウンスを立派に務めてくれました。2人とも勉強熱心で、生徒の模範です。農業の担い手としての夢をぜひ実現させてください。



お気に入りの道具「スカップ」

土や肥料を計ったり、移し替えたりするのに便利な道具です。サイドに目盛りが付いており、1Lまでの計量ができます。



実習テーマ「パンジーの栽培」

種からパンジーを育て、鉢上げして市場出荷用と学校の花壇に植えます。観賞用のナスやゼラニウムなども栽培しています。



課外活動



全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会で司会を務めた2人が入念に原稿チェック(写真右)。

放課後



農業クラブの活動で、来年10月に実施される「農業鑑定競技会」に向けての勉強会を生徒主体で開きました。

午前



「草花」の授業で、パンジーの種まきから鉢上げまでを実習しました。

午後



「環境科学」の授業で、「オゾン層の破壊と紫外線の増加」について学習し、理解を深めました。



1日のスケジュール

取材協力

京都府立久美浜高等学校



〒629-3444 京丹後市久美浜町橋爪65
TEL.0772-82-0069
FAX.0772-82-0690
http://www.kyoto-be.ne.jp/kumihama-hs/

《学科》
総合学科